滝高フロンティアサイエンス通信

滝川高校ＳＳＨ通信（2018 年 10 月 15 日）　SSH・理数科　第　5　号

中国人留学生を受け入れて交流活動を行いました

1　はじめに

９月２５日(火)～２７日(木)の３日間日程で北海道大学大学院の留学生：曹玥(ソウゲツ)さんを受け入れて交流活動を行いました。これは北海道教育委員会主催の Hokkaido Study Abroad プログラムの一環で、海外出身の学生と文化交流や、環境に関する共同学習などを実施することによって、生徒の国際性の育成及び語学力の向上を目指すことを目的としています。１日目は交流を希望する生徒との文化交流、２日目は理数科生徒と美唄市の宮島沼での環境学習、３日目は英語授業でのコミュニケーション活動を中心に行われました。

2　１日目①ー文化交流



１日目(９月２５日)は、本校の交流希望者１８名にソウゲツさん、本校ＡＬＴの Cynthia を加えて、グループ内での自己紹介から始まりました。最初に本校の生徒が自己紹介ポスターを使って各自の名前や趣味・訪れたい国などを英語で紹介しあい、お互いの心が少しずつ打ち解けてきました。次にソウゲツさんから中国の文化や歴史、言語などを紹介していただきました。そして本校代表生徒が滝川高校の授業や部活動、行事等の紹介を英語で行いました。最後に、ソウゲツさんからの中国クイズ、本校ＡＬＴの Cynthia からの国名当てクイズを英語で行いました。この頃には、緊張していた雰囲気もすっかりなごみ、英語や中国語、日本語を交えた積極的な異文化交流を通じて笑い声が会場内を包むようになってきました。

3　１日目②ー料理交流



その後、調理室に移動して日本料理体験を行いました。４つのグループに分かれ、本校生徒が考えた日本料理をソウゲツさんと一緒に料理しました。メニューは手巻き寿司、肉じゃが、いももち、お吸いものです。英語で上手く説明できない場面もありましたが、身振り手振りで教えあい楽しくそれぞれの料理を作っていきました。ソウゲツさんは日本料理にとても興味を持っていて、すべての料理を “おいしい” と言って食べていました。今度会うときには中華料理を披露していただくと約束していた生徒もいました。

4　１日目③ー書道交流

１日目の交流の最後は書道交流です。１８人の生徒は４つのグループに分かれ、模造紙大の紙に各班オリジナルの書道アートを作成し、それぞれの班にソウゲツさんの書を加えて完成させます。デザインにソウゲツさんのアイディアを入れ、各自文字の練習をしてから、最後に清書をしました。完成したアートを掲げ班ごとに記念撮影をしました。

5　２日目―美唄宮島沼での環境学習



２日目(９月２６日)には本校理数科１年生と一緒にバスで、美唄宮島沼での環境学習に参加しました。この時期はシベリアから多くのマガンが渡ってきます。その数は多いときには数万羽となります。この日は時期的に少し早いこともあって数千羽でしたが、それでも夕方一斉に沼に戻ってくる「ねぐら入り」の光景を一緒に観察しました。ソウゲツさんはこの光景を見るのは初めてだそうで、とても感動していました。また宮島沼付近に生息する外来生物と在来生物に関する問題や、地域の農業との共存に関する問題等についての説明に熱心に聞き入っていました。本校生徒も良い刺激を受けて意見交流する姿も見られました。